



2025年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月11日

上場会社名 株式会社構造計画研究所ホールディングス 上場取引所 東
コード番号 208A URL <https://www.kke-hd.co.jp>
代表者 (役職名) 代表執行役 (氏名) 服部 正太
問合せ先責任者 (役職名) 執行役 (氏名) 木村 香代子 TEL 03-5342-1142
配当支払開始予定日 2024年12月11日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年6月期第1四半期の連結業績（2024年7月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年6月期第1四半期	3,583	—	△358	—	△374	—	△287	—
2024年6月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2025年6月期第1四半期 △468百万円 (-%) 2024年6月期第1四半期 一百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年6月期第1四半期	△54.03	—
2024年6月期第1四半期	—	—

(注) 2025年6月期第1四半期より連結決算を開始したため、2024年6月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率は記載していません。なお、ご参考までに添付資料2ページに(株)構造計画研究所の2024年6月期第1四半期の経営成績を記載しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年6月期第1四半期	17,325	8,301	47.7
2024年6月期	—	—	—

(参考) 自己資本 2025年6月期第1四半期 8,262百万円 2024年6月期 一百万円

(注) 2025年6月期第1四半期より連結決算を開始したため、2024年6月期の数値は記載していません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年6月期	—	—	—	—	—
2025年6月期	30.00	—	—	—	—
2025年6月期(予想)	—	—	—	—	160.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

※2025年6月期(予想)につきましては、合計で160円00銭としており、四半期毎に配当を行うこととしておりますが、第2四半期以降の支払額については未定であり、決定次第ご報告いたします。

3. 2025年6月期の連結業績予想（2024年7月1日～2025年6月30日）

(%表示は、通期は対前期)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,500	—	2,550	—	2,545	—	1,950	—	354.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 -社 (社名) -、除外 -社 (社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年6月期1Q	5,500,000株	2024年6月期	-株
② 期末自己株式数	2025年6月期1Q	189,519株	2024年6月期	-株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年6月期1Q	5,329,856株	2024年6月期1Q	-株

(注) 2024年ESOP信託及び2017年役員向け株式給付信託が保有する当社株式を自己株式に含めて記載しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(会計方針の変更に関する注記)	9
(会計上の見積りの変更に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
3. 補足情報	10
生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは当第1四半期連結会計期間より連結決算に移行したため、前年同四半期との比較分析は行っておりません。

当社グループは、21世紀の日本を代表する『知識集約型企業』をありたい姿としており、社会とともに目指す未来像・方向性として、ソート (Thought) 「Innovating for a Wise Future」を掲げております。このソートには、「工学知」をベースにした有益な技術を社会に普及させることにより、より賢慮にみちた未来社会を創出していきたいという思いが込められております。この実現に向けて、Professional Design & Engineering Firmとして、多様な人材が自らの人生に生きがいを感じる場であり続け、工学知と情報技術に裏付けられた高付加価値なサービスを社会に提供し続ける経営を推進しております。

当第1四半期連結累計期間の経営成績は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間
連結受注高	4,956
連結売上高 (※)	3,583
連結売上総利益	1,370
連結営業利益 (△損失)	△358
連結経常利益 (△損失)	△374
税金等調整前四半期純利益 (△損失)	△374
親会社株主に帰属する四半期純利益 (△損失)	△287

(※) 連結売上高に含まれる株式会社構造計画研究所の売上高 3,529百万円

当第1四半期連結累計期間においては、前事業年度から繰り越された豊富な受注残高を着実に遂行したことで、売上高は順調に推移し、通期の連結業績予想に対して当第1四半期連結累計期間の売上高が占める割合は18.4%となりました。当社グループでは、多くの顧客が決算期を迎える下半期に成果品の引渡しが集中することから、第1四半期連結累計期間の売上高及び利益が占める割合は低い水準となる傾向があります。そのため営業利益以下、各利益はマイナスとなっておりますが、これらは通期連結業績予想に沿った推移であります。

なお、当連結会計年度においては、経営指標である総付加価値は112億77百万円を計画しております。今後も継続して積極的な受注獲得と着実な案件遂行に務め、計画の達成を目指してまいります。

受注残高に関しては、前事業年度から繰り越された78億15百万円の受注残高に加え、49億56百万円の受注を獲得したことで、92億68百万円の受注残高を確保しております。

(参考) 株式会社構造計画研究所の2023年7月1日～9月30日の経営成績

(単位：百万円)

受注高	4,308
売上高	3,056
売上総利益	1,146
営業利益 (△損失)	△466
経常利益 (△損失)	△303
税引前四半期純利益 (△損失)	△303
四半期純利益 (△損失)	△230

当第1四半期連結累計期間の報告セグメント別の状況は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	エンジニアリング コンサルティング	プロダクツサービス	その他
連結受注高	3,215	1,599	141
連結売上高	1,756	1,751	75
連結売上総利益	646	700	23
連結売上総利益率 (%)	36.8	40.0	30.8
連結受注残高	6,983	2,139	145

「エンジニアリングコンサルティング」、「プロダクツサービス」の区分には株式会社構造計画研究所が、「その他」の区分には株式会社構造計画研究所を除く他の会社が含まれています。

(エンジニアリングコンサルティング)

当第1四半期連結累計期間においては、前事業年度から繰り越された案件を着実に遂行することで堅調に推移しました。完成基準の売上が増加したため利益率は改善しております。今後も引き続き品質の確保に留意しながら着実に案件を遂行するとともに、付加価値の高い案件獲得に努めてまいります。

(プロダクツサービス)

当第1四半期連結累計期間においては、引き続きクラウドサービス提供型ビジネスが売上成長をけん引しました。クラウド型入退室管理システム (RemoteLock) は、宿泊施設や地方自治体への導入が進み、商業市場に向けてはAppleウォレットおよびGoogleウォレットとの連携が可能な新機能「かぎパス」の提供を開始しました。また、現場3D化を加速するNavVisは、お客様のクラウド利用が拡大すると共に、10月には新製品のハンディ型3Dレーザースキャナの販売を開始しました。なお、今期より販売を開始した、実験・研究用のオープンソース5G基地局をオールインワンパッケージで提供するOAI BOXは順調に立ち上がっております。

(参考) 株式会社構造計画研究所の2023年7月1日～9月30日のセグメント別の状況

(単位：百万円)

	エンジニアリング コンサルティング	プロダクツサービス	その他
受注高	2,873	1,435	—
売上高	1,578	1,477	—
売上総利益	558	587	—
売上総利益率 (%)	35.4	39.8	—
受注残高	6,564	1,884	—

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は、64億8百万円となりました。主な内訳は、受取手形、売掛金及び契約資産が25億70百万円、現金及び預金が13億7百万円であります。

当第1四半期連結会計期間末の固定資産は、109億17百万円となりました。主な内訳は、土地が32億35百万円、投資有価証券が26億1百万円であります。

この結果、総資産は、173億25百万円となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は、47億66百万円となりました。主な内訳は前受金が16億68百万円、未払金が5億66百万円であります。

当第1四半期連結会計期間末の固定負債は、42億57百万円となりました。主な内訳は退職給付に係る負債が22億32百万円、長期借入金が15億59百万円であります。

この結果、負債合計は、90億24百万円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、連結決算の開始に伴い持分法適用会社の過去の累計損失を取り込み、83億1百万円となりました。主に利益剰余金が59億75百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年6月期の連結業績予想につきましては、2024年8月13日に公表いたしました通期連結業績予想の数値から変更はございません。今後、通期連結業績予想に修正の必要が生じた場合には、東京証券取引所の適時開示規則等に基づき、速やかにご報告させていただきます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第1四半期連結会計期間 (2024年9月30日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	1,307,380
受取手形、売掛金及び契約資産	2,570,820
半製品	338,289
仕掛品	61,276
前渡金	606,781
前払費用	1,053,107
その他	471,616
貸倒引当金	△516
流動資産合計	6,408,756
固定資産	
有形固定資産	
建物(純額)	2,410,702
構築物(純額)	30,397
機械及び装置(純額)	56,828
車両運搬具(純額)	362
工具、器具及び備品(純額)	113,765
土地	3,235,848
建設仮勘定	53,000
有形固定資産合計	5,900,905
無形固定資産	
ソフトウェア	335,611
その他	12,048
無形固定資産合計	347,660
投資その他の資産	
投資有価証券	2,601,732
繰延税金資産	1,508,072
その他	599,797
貸倒引当金	△41,149
投資その他の資産合計	4,668,453
固定資産合計	10,917,019
資産合計	17,325,776
負債の部	
流動負債	
買掛金	195,234
短期借入金	550,000
1年内返済予定の長期借入金	509,500
未払金	566,505
未払費用	247,428
前受金	1,668,994
賞与引当金	493,477
役員賞与引当金	18,094
未払法人税等	166,832
その他	350,483
流動負債合計	4,766,551

(単位：千円)

当第1四半期連結会計期間 (2024年9月30日)	
固定負債	
長期借入金	1,559,130
リース債務	38,307
株式報酬引当金	290,474
退職給付に係る負債	2,232,207
役員退職慰労引当金	33,977
資産除去債務	103,401
固定負債合計	4,257,499
負債合計	9,024,050
純資産の部	
株主資本	
資本金	1,010,200
資本剰余金	1,405,467
利益剰余金	5,975,770
自己株式	△703,978
株主資本合計	7,687,459
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	362,012
退職給付に係る調整累計額	107,819
為替換算調整勘定	105,617
その他の包括利益累計額合計	575,449
非支配株主持分	38,817
純資産合計	8,301,726
負債純資産合計	17,325,776

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)
売上高	3,583,369
売上原価	2,212,913
売上総利益	1,370,456
販売費及び一般管理費	1,728,549
営業損失(△)	△358,092
営業外収益	
受取利息	65
為替差益	7,244
雑収入	5,020
営業外収益合計	12,330
営業外費用	
支払利息	3,329
有価証券運用損	5,785
持分法による投資損失	18,119
雑損失	1,256
営業外費用合計	28,491
経常損失(△)	△374,254
税金等調整前四半期純損失(△)	△374,254
法人税、住民税及び事業税	150,445
法人税等調整額	△235,343
法人税等合計	△84,898
四半期純損失(△)	△289,355
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,380
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△287,974

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)
四半期純損失(△)	△289,355
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△155,322
為替換算調整勘定	△26,483
退職給付に係る調整額	2,901
その他の包括利益合計	△178,904
四半期包括利益	△468,260
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△466,943
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,316

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計 (注1)	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	エンジニアリ ングコンサル ティング	プロダクツ サービス	計				
売上高							
一時点で移転される 財又はサービス	322,518	300,052	622,570	63,788	686,358	-	686,358
一定の期間にわたり 移転される財又は サービス	1,434,281	1,451,253	2,885,534	11,476	2,897,010	-	2,897,010
顧客との契約から 生じる収益	1,756,799	1,751,305	3,508,104	75,265	3,583,369	-	3,583,369
その他の収益	-	-	-	-	-	-	-
外部顧客への売上高	1,756,799	1,751,305	3,508,104	75,265	3,583,369	-	3,583,369
セグメント間の内部 売上高又は振替高	101,321	36,825	138,147	742,741	880,889	△880,889	-
計	1,858,121	1,788,131	3,646,252	818,006	4,464,259	△880,889	3,583,369
セグメント利益	71,070	323,251	394,322	23,205	417,527	△775,620	△358,092

(注) 1. 「その他」の区分には株式会社構造計画研究所を除く他の会社が含まれています。

2. セグメント利益の調整額△775,620千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

当第1四半期連結累計期間
(自 2024年7月1日
至 2024年9月30日)

減価償却費	87,519千円
-------	----------

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高 (千円)	前年同四半期比 (%)
エンジニアリングコンサルティング	1,067,147	—
プロダクツサービス	1,013,668	—
その他	120,808	—
合計	2,201,624	—

(注) 1. 金額は総製造費用より他勘定振替高を控除した金額によっております。

2. 2025年6月期第1四半期より連結決算を開始したため、対前年同四半期比率は記載しておりません。

②受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同四半期比 (%)
エンジニアリングコンサルティング	3,215,620	—	6,983,044	—
プロダクツサービス	1,599,305	—	2,139,529	—
その他	141,908	—	145,591	—
合計	4,956,834	—	9,268,166	—

(注) 1. 金額は販売価額によっております。

2. 2025年6月期第1四半期より連結決算を開始したため、対前年同四半期比率は記載しておりません。

③販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高 (千円)	前年同四半期比 (%)
エンジニアリングコンサルティング	1,756,799	—
プロダクツサービス	1,751,305	—
その他	75,265	—
合計	3,583,369	—

(注) 2025年6月期第1四半期より連結決算を開始したため、対前年同四半期比率は記載しておりません。